



サルに有効な電気柵の紹介



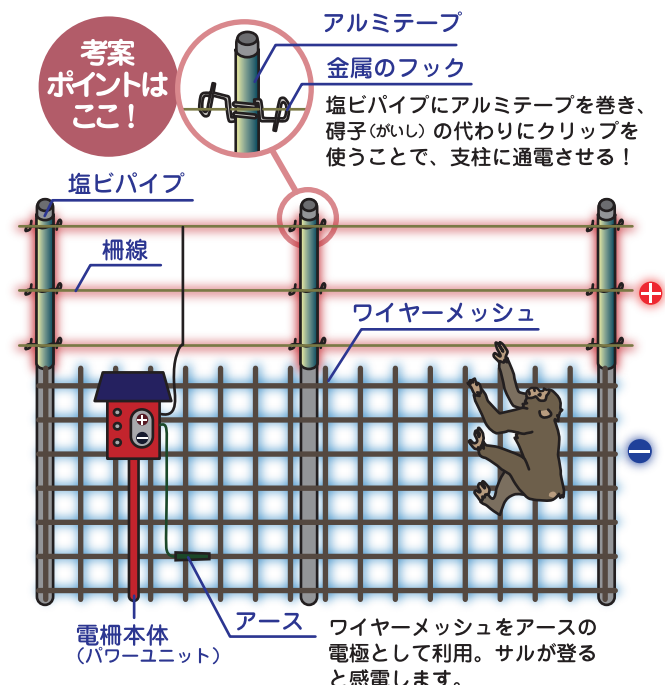
香美町考案 通電式支柱

おじろ用心棒

鳥取県開発「シシ垣くん」等にプラス

おじろ用心棒で！
ストップ獣害

おかげで収穫できた！



おススメのポイント

- 1 支柱を触っても感電するため、サル対策に抜群の効果！
- 2 サルが中に侵入しても、出るときに感電！
(最初侵入されたとしても、その後侵入がなくなる)
- 3 イノシシ・シカ・その他動物にも有効！
- 4 維持管理に手間がかからない！

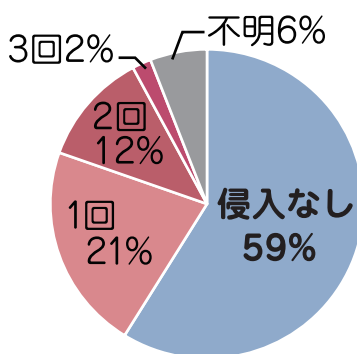


柵の効果

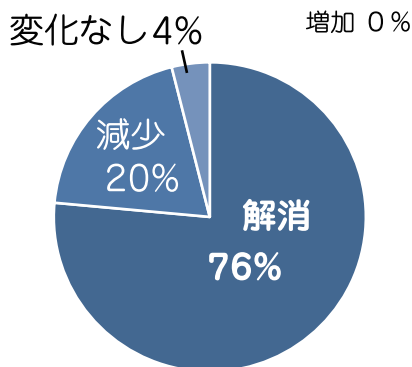
香美町小代地区で「おじろ用心棒」を設置した方に、アンケート調査を実施し、51 圃場の所有者から回答を得ました。

柵を設置したあと

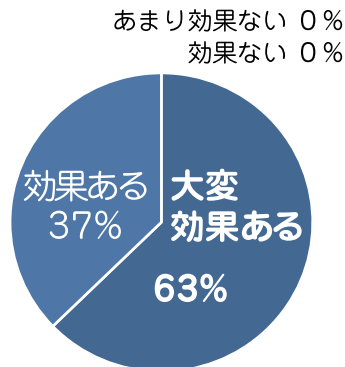
サルの侵入はありますか？



被害はどうなりましたか？



効果はどうですか？



柵を設置した後に、数回侵入された方がいるものの、ほとんどの農地で被害が解消し、全ての方が効果を実感していることがわかりました。

必要資材と用途

ほとんどの資材が量販店で購入できます！

ワイヤーメッシュ柵（柵の下部）

資材	規格	用途	必要個数
ワイヤーメッシュ	横2m×高1m 網目10cm 太さ5mm程度	農地の外周を囲います。網目15cmのものを 使用するときは、コザルが中に入ります ので、ネットを併用する必要があります。	柵2mにつき1枚
異型棒鋼 φ13mm	13mm、高さ1.5m	メッシュの支柱に使用します。	柵2mにつき1本
結束線	350mm	メッシュと支柱を固定します。	適量

電気柵（柵の上部）

資材	規格	用途	必要個数
電柵本体（パワーユニット）	安価な電池式から、充電不要のソーラーパネル式など、さまざまなものがあります。農地面積などに応じて選択してください。		1
柵線	メーカーによりさまざま	柵の上部に3段の柵線を張ります。	農地外周×3段分
塩ビパイプ VP16	高さ80cm程度 内径16mm、外径22mm	異型棒鋼に被せて、電柵の支柱として利用 します。	柵2mにつき1本
アルミテープ	幅5cm×10m	塩ビパイプの上部50cmほどに、アルミ テープを巻き、サルが支柱を触った時も通 電するようにします。	柵2mにつき 0.05個程度
フック 22mm ※手に入りにくい場合は ご相談下さい。	内径22mm (塩ビパイプの外径に合うもの)	支柱にも通電させるように、碍子の代わり に金属フックを使います。柵線の取り付 け・取り外しがワンタッチでできます。	柵2mにつき3個
簡易緊張具S [必要に応じて]	メーカーによりさまざま	柵線のたるみをとるために使います。	3個

電牧器 選択の目安

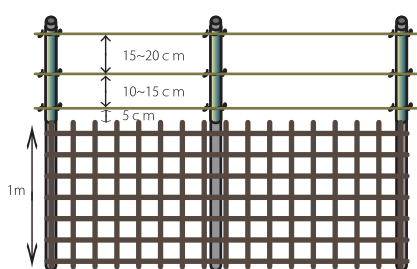
詳しくは
メーカーのパンフ
レットを参照

	価格（目安）	電池交換・充電	パワー 目安
ソーラーパネル式	約5万円～	不要	大きな田畑でもOK
バッテリー式	約3万円～	要充電	
電池式	約1.5万円～	要交換 (ただし約2カ月はもつ)	小さな家庭菜園ならOK

設置のポイント

柵線は正しい間隔で！

柵線の間隔が広すぎるとサル
がすり抜けてしまいます。
正しい間隔で設置しましょう。



定期的に電圧を チェックしましょう！

4000～5000V以上を保ちましょう。

電気が流れていなかったり、電圧
が低いと、サルが電気柵を恐れず、
侵入するようになります。



電圧で数字が分かる「デジタルボルトテスター」
がおすすめです。

既存の資材を有効に 活用しましょう！

既存のトタン柵やアニマル
ネットに電柵を継ぎ足すこと
で、低コストで設置できます。

